

くすりのしおり

610462016

2011年2月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：リポバス錠 20

主成分：シンバスタチン（Simvastatin）

剤形：白色の錠剤、長径 14.0mm、短径 7.5mm、厚さ 4.6mm

シート記載：リポバス 20、20mg

**この薬の作用と効果について**

コレステロール生合成に関わる HMG-CoA 還元酵素を阻害して、肝臓の LDL 受容体活性を増強させて血液中のコレステロールを低下させます。

通常、高脂血症および家族性高コレステロール血症の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝障害や腎障害、甲状腺機能低下症、筋ジストロフィーなどの遺伝性の筋疾患が本人または家族にある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << : 医療担当者記入 >>
- ・ 通常、成人は 1 回主成分として 5mg を 1 日 1 回服用します。治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減され、効果が不十分な場合は 1 日 20mg まで増量されることがあります。本剤は 1 錠中に主成分 20mg を含む製剤です。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、次に通常服用する時間が近い場合は飲まずに、次の服用時間から 1 回分を飲んでください。絶対に 2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・ 指導された食事療法や運動療法をきちんと守ってください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹・かゆみ、腹痛、吐き気・嘔吐、便秘、下痢、筋肉痛、倦怠感、浮腫、頭痛、肝機能障害、貧血などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 筋肉痛、脱力感、赤褐色尿 [横紋筋融解症、ミオパシー]
- ・ 全身倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる [肝炎、肝機能障害、黄疸]
- ・ 手足のしびれ、感覚鈍麻 [末梢神経障害]
- ・ 出血しやすい [血小板減少]
- ・ 発熱、咳、呼吸困難 [間質性肺炎]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。